

2016 - 17年度 RI テーマ



人類に
奉仕する
ロータリー

Rotary International
国際ロータリー会長
ジョン F. ジャーム



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

良き出会いを大切に！

第2660地区
八尾東ロータリークラブ
YAO EAST ROTARY CLUB
●創 立：1973年2月23日
●会 長：中澤 剛
●幹 事：高橋 広一
●会報委員長：上山 惣太

今週のプログラム

第2103回例会

- ① 開会 点鐘
- ② ソング 「君が代」「四つのテスト」
- ③ ビジターの紹介
- ④ 新入会員入会式 つじもり えいいち 辻盛 英一 新会員
- ⑤ 会員及び会員夫人誕生月祝
森下会員、大橋夫人、武田夫人
- ⑥ 結婚記念日祝 高橋会員、山田会員
- ⑦ 会務報告
「会長の時間」「幹事報告」
- ⑧ 委員会報告
「出席報告」「各委員会」「ニコニコ報告」
- ⑨ 交換卓話 「エコ経営のすすめ」
八尾RC ロータリー財団副委員長
笠井 実様
- ⑩ 閉会 点鐘

★例会前：9月度定例理事会

*9/3(土)

クラブ米山奨学委員長・幹事・
米山カウンセラー研修会

於：大阪科学技術センター 8階中ホール

登録 13:30~ 会議 14:00~16:00

桑田米山奨学委員長・高橋幹事 出席予定

来週の予定

第2104回例会 9月9日(金)

- ☆「ロータリーの友」紹介
辻田 撰広報・雑誌委員長
- ☆交換卓話「教育支援制度について」
大阪柏原RC
副会長・R財団委員長 榎原 春枝様
*同行者 大阪柏原RC 幹事 伊谷 祐一様

前週の例会記録

2016年8月26日(金)

出席報告

例会数	会員数	出席数	出席率	備考
第2102回	28名	18名	81.8%	出席義務免除 7名(出1)
第2100回	28名	19名	86.4%	補 填 0名

ニコニコ箱

- 夏バテには気を付けましょう。
品川さん、卓話楽しみにしています。
中澤 剛会員
- 難しいテーマの卓話に挑戦します。クラブの魅力と質、会員数についてみんなで考えたいと思います。
品川 芳洋会員
- 品川会員増強委員長、卓話ご苦労様です。増強はクラブ発展の最重要項目です。会員の協力を目指して頑張ってください。
奥田 長二会員
- 品川さん、卓話ご苦労様です。 鈴木 洋会員

★例会場：(株)西武百貨店八尾店8階バンケットルーム TEL:072(997)0111 内線5580 ★例会日時：毎週金曜日12時30分

★事務所：〒581-0803 大阪府八尾市光町2丁目60番 西武百貨店内 TEL:072(997)0626 Fax:072(997)2620

★http://www.yaohigashi.org/ E-mail:yaohigashi@japan.email.ne.jp

●品川さん会員増強についての卓話よろしく。

池本 繁喜会員

●品川会員の卓話楽しみにしています。

森下 慶治会員

●品川さん、卓話楽しみです。 大橋 秀造会員

●8月ももう終わりですが、まだまだ残暑厳しく涼しくなるのが待ち遠しいです。

品川さん卓話御苦勞様です。 桑田 タア子会員

●・品川さん、卓話楽しみです。

・柳さん、倉敷の野球大会頑張ってください。

山田 哲男会員

●品川さん、「組織増強について」とのことですが、楽しみです。 安田 憲司会員

●先週、欠席のお詫び。

品川さん、卓話よろしくお願ひします。

長尾 穰治会員

●今回合計 5,000円

●累計 254,510円

会長の時間

先日、そごう・西武の本部の担当者の方と面談をさせていただきましたので、その報告をいたします。

面談では、既報通り、正式に2017年2月末日をもって西武八尾店の営業終了の報告を受けました。事務所の賃貸契約の解約書も後日、送付するとの事でした。

ご担当者は、営業終了の報告のみで、今後についての方向性については、何の情報もないのが現状で、全く分からないとの事でした。

テナント契約のご担当者という事で、店舗を出店している方々にも同じような回答しかできていない事になすすべもないというような状況でした。

ただ、この土地のオーナーは、西武の看板は、無くなるものの商業施設として継続したいという意向は、もってらっしゃるようですが、残念ながらデベ

ロッパーとしての運営ノウハウは持っていないので、現状は、運営者を探されている状況のようです。

こちらとしてもできる事ならこのまま今までと変わりなく運営できるのが希望であるという事は伝えましたが、同時に廃虚のような状況になるのであれば、出ていかざるを得ないという事を伝えています。

まず、我々の意向をオーナーに伝えるという事ですので、今後の動向については、今しばらく、時間がかかるような状況であるという事を報告しておきます。

このような状況ですので、引き続き、例会場や事務所の候補場所の目星をつけていただけますようお願いいたします。

幹事報告

①次週(9/2)は新入会員の入会式がございますので、多くの会員の出席をお願いします。

卓話

「組織増強について」

品川 芳洋会員



まずRIから送られてきたJ.F. Germ会長のビデオメッセージを皆さんと観たいと思います。

同会長はロータリー友誌8月号に「あなたの一言から始まる」を寄稿されています。そこには会長自身が入会された経緯が記され、現在は当時と時代が違い、仕事とロータリーを両立させることが難しくなっていることを率直に述べておられます。一方、会員増強の障壁をできるだけ取り除きクラブの柔軟性が増したものの、会員にしか克服できない障壁を端的に示しておられます。

ロータリーの活動を前に進めるに必要な、奉仕す

る手、思いやる心、聡明な頭は魔法のように現れるものではなく、私達自身が勧誘しなくてはならないと。

私たちは勧誘する恵まれた立場にいることをまず感謝しなければならないと思います。RC活動を推進するために仲間を誘うことが必要です。

何故増強か？ 全国平均 40 名を目指す。

それは単純に「数は力なり」ということです。ロータリーは親睦と奉仕という大きく2つの目的を掲げており、それをより有効にするために適切な数が必要になってきます。

我々の現勢力をみてみますと、2660 地区は 2015 年 5 月現在 3,598 名の会員を擁し、2011 年に比して▲90 名です。一方、近隣 10 クラブについては現在 361 名で同▲60 名と地区減数の3分の2の大きなウエイトになっています。

	2011 年	2012 年	2013 年	2014 年	2015 年	(2015-2011)
2660 地区	3,688	3,648	3,655	3,631	3,598 名	(▲90)
クラブ数	82	83	83	83	81	クラブ平均 44 名
近隣 10RC 計	420	393	370	367	361 名	(▲59)

日本全国 34 地区には 2278 クラブ、89,469 名があり平均 1 クラブ 39.2 名、2660 地区では 81 クラブ平均 44 名ですので、我々 28 名の会員数はそれぞれの平均を下回っています。今、増強のひとつの目標として 40 名が挙げられるのではないかと考えています。実際、他のクラブへのメーキャップ体験から例会運営においてまた相応の奉仕活動を展開するにはこのレベルが良い目標になるのではと私見しています。

クラブの魅力

さて、クラブに勧誘するとなると、我がクラブの魅力とは何か？と自問します。

我々の場合、何よりも 40 数年の間に培われた親睦の輪、地域や海外姉妹クラブとの信頼の絆がベースにあります。また、特徴的なこととして野球同好会の存在があります。

全国レベルで活躍し、各地の RC との友好関係が蓄積されています。

奉仕についても数々の実績を積んで来ました。ひとりでは出来ないことがみんなの力を合わせることによって実現しています。

昨年と今年に実現した Art Brut 展はその典型です。過去、運動会開催などを通して地域の福祉施設と密接な関わりをもってきた実績を元にみんなの力を合わせて成就したプロジェクトです。今、約 1 ヶ月前に相模原市でおきた障害者殺傷という悲劇を思うと、我々の活動の意義があらためて認識させられます。

ロータリーのブランド力維持

一方、会員増強の前提として、ロータリークラブそのもののクオリティを保持することに関心を寄せる必要があります。

ロータリーの友誌 8 月号に寄稿されていた二つの記事がこれを喚起しています。

まず RI に対する信頼性を問うものとして、東京芝 RC の会員が「人頭分担金を増額する制定案に反対しませんか」と提議されています。今年の規定審議会で採決された人頭分担金一人当たり 4 ドル増額案に対する反対を呼び掛けられています。過去に、職業を持たない人をも会員資格を持つ、といったロータリー会員資格が緩和されたこともありました。我がクラブでは今回の規定変更等について真面に議論してこなかったことは反省すべきことです。RI はひとつひとつの RC があってこそその RI です。

RI への信頼性が揺らぐことは憂慮すべきことです。また、「ロータリアンの義務」として福島南 RC の会員が定款の形骸化に、例会出席を例に警鐘を鳴らされています。

ご参考までに、出席率第一位は 2760 地区（愛知県、83 クラブ 4861 名）で 94.1%、第 2 位は 2710 地区（山口・広島 74 クラブ、3355 名）で 92.4%です。90%を超えているのは 5 地区あり、当地区は 87.7%で第 7 位です。我がクラブも昨今 80%を超える時

が多くなってきているのは喜ばしいことです。

会員資格しかり、例会運営規範の緩みしかり、会員増強という命題の拠り所である RC そのものの土台がしっかりしていなければなりません。

ブランド力を維持するために、クラブの指導者は傍観するのではなく、関心を持って積極的に取り組んでいただきたいと思います。

会員増強アクションプログラム

会員増強を委員会に任せるのではなく全員参加という観点から、7つのチームに組分けするアクションプログラムを始動させたいと思っています。

1	中澤 R	奥田 R	谷村 R	筒井 R
2	高橋 R	石川 R	品川 R	木村 R
3	山田 R	浦本 R	辻田 R	坂原 R
4	高岡 R	池本 R	長尾 R	松本 R
5	上田 R	安田 R	堀内 R	鈴木 R
6	大松 R	桑田 R	森田 R	柳 R
7	大橋 R	上山 R	森下 R	武田 R

まずそれぞれが勧誘する対象フィールドを設定し互いに重複しないようにします。それぞれのアクション計画・報告を例会時（年2回程）にチームリーダーより発表してもらいます。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



第2660地区
八尾東ロータリークラブ
YAO EAST ROTARY